



# Student News



人を応援し、人から応援してもらえる人に  
才能、発見！才能を社会に活かす志を育む

## 祝「入学」新入生総代は前島美咲さん(伊東南中出身) 鈴木 新校長を迎え、2021年度がスタート

4月6日(火)に第98回目の入学式が「精華アリーナ」にて挙行政され、新入生187名が入学を許可されました。真新しい制服に身を包み、夢と希望に胸をふくらませ、高校生活がスタートしました。今年度の入学生は新制服に加え、タブレット全校一斉導入時の入学生でもあり、2年後の高校3年次には学園の創立100周年の最高学年となります。教育界も大きな変革の時期を迎え、沼津中央高校にとっても新しい時代の幕開けとなることでしょう。



新入生代表の言葉



入学式に臨む新入生



校長式辞



理事長祝辞

### 情報ビジネスコース 各種検定 鈴木君、内藤君らが合格

情報ビジネスコースの鈴木青空君(富士川第二中出身)、内藤稜大君(長泉中出身)をはじめ多くの生徒が検定に合格しました。インタビューに答えてくれた内藤君は「情報や商業の検定にチャレンジしたくて情報ビジネスコースを選んだ」「1つ目標が達成できたが、まだまだ多くの検定にチャレンジしたいし、上位級を目指したい」「高校生活最後の1年を悔いなく過ごして、進路決定も満足 of いく結果が出せるように努力したい」と検定に合格した喜びと、今年度の抱負を語ってくれました。



### 美術部が黒板アートで新入生を祝福

美術部の生徒たちが校舎に装飾をしたり、新入生の各教室に黒板アートを描くなど、入学を祝いました。春休みに準備をしてくれた美術部の皆さんありがとうございました。



### 2020年度「卒業証書授与式」

3月4日(水)に2020年度の卒業証書授与式(通算97回)が挙行政されました。式を終えた後の最後のホームルームでは涙をみせる生徒も多くおり、担任共々感無量の様子でした。沼津中央高校で過ごした日々が、これからの糧となることを願っています。以下は今年度をもってご退職された先生方です。森和彦校長先生(理科・H30.4～)、村松正安先生(数学科・H25.4～)、宇佐美早苗先生(数学科・H22.4～)、丸山和彦先生(理科・H30.4～)、内野靖之(理科・R2.4～)、倉橋幹雄先生(英語科・R2.4～)、後藤芳子先生(家庭科・R2.4～)、ありがとうございました。



### 吹奏楽部「定期演奏会」YouTube配信 地域や多くの人に支えられ無事に開催

吹奏楽部の第2回定期演奏会が2月に行われました。新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、入場者を制限しましたが楽しみにしてくださいました地域の皆様や関係者にも演奏を届けようと、YouTube配信をしました。部の活動にも様々な制限がある中で無事に開催することができました。



卒業生デザインのロゴ





# Student News



人を応援し、人から応援してもらえる人に  
才能、発見！才能を社会に活かす志を育む

## 3年生「修学旅行代替え行事」 初島、箱根、伊豆アニマルキングダムへ

昨年度修学旅行に行くことができなかった3年生は、中間試験の後に代替え行事として、初島、箱根、伊豆アニマルキングダムのうち希望した場所へ行きました。修学旅行に行けなかったのは非常に残念ですが、今できる範囲で楽しむことができたのではないのでしょうか。感染予防をしながらの学校生活や工夫をしながら学校行事を楽しんでいる様子でした。

バスで熱海港まで行き、そこから船で初島まで行きました。当日は小雨が降っていましたが、釣り体験やおいしい海鮮料理、温泉などを楽しむことができました。



＜ようこそ初島へ＞

### 初島

### 箱根



＜箱根園水族館＞

箱根組は彫刻の森美術館と箱根園水族館に行きました。彫刻の森美術館ではステンドグラスの魅力にとりつかれていました。箱根園水族館ではカワウソのほか、珍しい魚を見ることができて生徒たちは楽しんでいました。芦ノ湖遊覧船では悪天候の中でも少しデッキに出てみたり、船の中から芦ノ湖の景色を楽しんでいる様子がありました。

片道2時間かけて伊豆アニマルキングダムに到着しました。ホワイトタイガーを見ながら昼食をとる生徒もいました。動物にエサを与える姿も見られ、動物たちと触れ合う時間を作ることができました。午後には天候も回復し、ゴルフを楽しむ姿もありました。

### 伊豆



＜伊豆アニマルキングダム＞

## 遠足は3年生が富士急ハイランド 2年生は伊豆方面へ

2、3年生が4月16日(金)に遠足に行きました。3年生は富士急ハイランドへ行き、校外の人とは極力接触しない、食事や列待機の際にもソーシャルディスタンスやマナーを守るなど、ルールを守りながらも生徒たちは楽しんでいる様子でした。2年生は踊子歩道・河津七滝めぐり、伊豆シャボテン動物公園へ行き、新しいクラスメートと滝を見ながらのハイキングを楽しんでいる様子でした。



## 1年生「校内初期指導」

4月16日(金)に1年生は校内で初期指導を行いました。午前中は学校生活やたちな祭について話があり、午後はグラウンドでレクリエーションが行われ、みんなで楽しく活動ができました。この初期指導でクラスの親睦を深めることができました。



## 「女子制服にスラックス」

今年度の入学生から女子の制服にスラックスを導入したことが沼津朝日新聞(4月21日付)に掲載されました。記事では登下校の様子やスラックスを履いて登校した生徒へのインタビューが紹介されました。

## 男子バスケットボール部 「清掃活動で地域へお礼」

男子バスケットボール部の寮生が地域へのお礼として清掃活動をしている様子が沼津朝日新聞(4月20日付)に掲載されました。顧問である反町先生の「地域に応援されるチームになってほしい」というコメントとともに部活動の様子が紹介されました。



卒業生デザインのロゴ





# Student News



人を応援し、人から応援してもらえる人に  
才能、発見！才能を社会に活かす志を育む

## 第70回たちばな祭



本校最大の学校行事である「たちばな祭」は今年で第70回を迎え、6月5日(土)沼津市民文化センターでのステージ発表を皮切りに、6日(日)体育の部、7日(月)文化の部が行われ、生徒のパワーを全開に3日間を駆け抜けました。スローガン「雨過天晴」には「コロナが落ち着いたら、きっと明るい未来が…」という願いが込められました。昨年はWEB配信でしたが、今年は形を変えながらも無事に開催できたこと、関係者の皆様のご理解とご協力に厚くお礼申し上げます。

### 6月5日(土) ステージの部

ステージの部は沼津市民文化センター大ホールで行われました。生徒会執行部のオープニングのあとに各HRの発表や吹奏楽部、軽音楽部、ダンス部の発表が

行われ、特にダンス部によるダンスパフォーマンスは圧巻で、全校生徒を魅了しました。また、今年のファッションショー「NUMACHUガールズコレクション2021」も素晴らしい仕上がりでした。なお、この様子は静岡新聞と沼津朝日新聞に掲載されました。



### 6月6日(日) 体育の部

体育の部は生憎の雨で精華アリーナで学年ごとの開催となったため、学年ごとに開会式や選手宣誓が行われました。メデイニングボール運びや雑巾がけレース

など、アリーナ開催ならではの種目に各学年とも大盛り上がりで、白熱したレース展開に応援席も熱が入った様子でした。勝敗のゆくえ以上に2年ぶりにたちばな祭が開催できたことを喜ぶ生徒たちの笑顔がそこにはたくさんありました。



### 6月7日(月) 文化の部

文化の部は、3年生のみの模擬店とし、飲食はなるべく控えた形での開催となりました。感染症対策をしっかりと行ったうえで、プロによるキッチンカーでの飲食店の出店に

縁日を彷彿とさせる様子が見受けられました。展示会場では文化部の作品展示、本館ホールでは吹奏楽部による演奏も行われ、規模を縮小しながらも新しい形で文化の部が行われ、たちばな祭の最終日を彩りました。



卒業生デザインのロゴ





# Student News



人を応援し、人から応援してもらえる人に  
才能、発見！才能を社会に活かす志を育む

## 2年生修学旅行 広島・山口



コロナ禍であり、時期や行き先の変更などに加え、たちばな祭や定期試験もあり慌ただしい中での準備でしたが、生徒たちが頑張っている姿を神様が見てくれていたような、晴天に恵まれた4日間でした。宮島では世界遺産である厳島神社や宮島から見る瀬戸内海はおだやかできれいな海でした。萩は明治維新の雰囲気を感じる町で、明治維新の流れを体験的に学習できる明倫学舎が印象に残りました。レンタサイクルで感じる風も気持ち良かったです。関門トンネルをくぐった先の門司は横浜・神戸と並ぶ港町でおしゃれな雰囲気の中で時間を過ごすことができました。事後アンケートからも非常に満足度の高い修学旅行でした。



### 男子バスケットボール部 東海総体ベスト8、冬に手応え

5月30日に県高校総体決勝リーグ最終戦が袋井市・エコパアリーナ・サブコートで行われました。惜しくも7月・8月に新潟県で行われる全国総体への切符を逃しましたが、6月12日・13日に三重県で行われた東海総体に出場し、東海総体ベスト8という戦績を残しました。東部地区大会から県大会の決勝リーグまでの間にも成長が見られ、冬に向けての手応えを感じました。5大会ぶりの東海大会出場にチームの士気も高まり、「冬に強い沼津中央」を取り戻すため、チーム一丸となっています。



### ダンス部 東京2020オリンピック 聖火リレーセレブレーション参加

ダンス部が東京2020オリンピックの聖火リレーセレブレーションに参加し、プロのダンサーと共演しました。イベント会場を盛り上げ、聖火の到着に華を添えました。



卒業生デザインのロゴ





# Student News



人を応援し、人から応援してもらえる人に  
才能、発見！才能を社会に活かす志を育む

## 軽音楽部「コピー曲部門でLiLacが優秀賞(1位)」 井沼さん(3年・原中出身)がボーカリスト賞を受賞

6月26日(土)に開催された高文連主催第7回静岡県高等学校軽音楽大会のコピー曲部門において、軽音楽部のバンド「LiLac(ライラック)」が優秀賞(1位)を獲得しました。2年生のバンドながら、コピー曲部門では2大会連続の優秀賞となりました。また、初出場の「Ace+爽(エスプレッソ)」も奨励賞を勝ち取りました。両バンドとも冬の新人大会ではオリジナル曲部門に出場し、全国進出を狙うと意気込んでいます。また、ベストプレイヤーとして「ゲテ」の井沼弥央さん(3年・原中出身)がボーカリスト賞を受賞しました。今回、初めてキーボードを弾きながらの演奏となりましたが、練習の成果を発揮し、有終の美を飾ることができました。また、LiLac(ライラック)の加藤柊虎君(2年・対島中出身)と君山のまさん(2年・長泉中出身)が8月7日(土)のSBSラジオ「テキトーナイト!」に生出演し、大会や普段の部活動の様子を語って番組を盛り上げました。



### 3年生「進学・就職セミナー」

3年生が「進学・就職セミナー」を開催し、進学希望者・就職希望者にそれぞれ分かれて進路に向けていろいろなお話を伺いました。大学・専門学校から来られた講師の方々に直接上級学校の話聞き、パンフレットなどを見ながら真剣に将来について考えることができました。

### 講演「看護職を目指す皆様へ」

福祉の授業を担当している大須賀先生が、看護職を目指す生徒を対象に看護師として病院で勤務した経験をもとに講演を行いました。体験談や卒業後の進路の選び方、看護職のやりがい、勉強の仕方など、多方面からお話をしてくださり、とても有意義な時間を過ごすことができました。参加した生徒は、「夢に向かってがんばろうというやる気が一層強まった、とても為になった」と感想を述べていました。

### 1年生「薬学講座」

1年生を対象に、「薬学講座」が行われました。薬物の怖さや今の検拳の状況など、警察の方からお話を伺いました。また、薬剤師の方の話からは、コロナワクチンについて学ぶことができました。身近な話題ということもあり、みなメモを取りながら真剣に聞いていました。

### 中学生対象「オープンキャンパス」

7月30日(金)、31日(土)に中学生対象の夏のオープンキャンパスを開催しました。在校生による制服紹介やスピーチが大変好評でした。



### 全校生徒「消費者教育」

「消費者教育」の出前講座を、全校生徒が受講しました。世の中にあふれている契約、安易に契約してしまうことの恐ろしさ、18歳で成年に達し、いち消費者となることなどについて、県民生活センターの方にお話をいただきました。ネットショッピングやクレジットカードなど、生活に馴染んでいる身近なものに関する注意点ということで、みな興味を持ち真剣な表情で耳を傾けていました。



卒業生デザインのロゴ





# Student News



人を応援し、人から応援してもらえる人に  
才能、発見！才能を社会に活かす志を育む

## 日本語ワープロ検定の初段に合格 情報ビジネスコース高瀬さん(3年・清水中出身)

9月1日(水)に2学期の始業式が行われ、学校長の式辞は放送となりました。保健課からは昼食時の黙食等の話があり、これまで以上に感染症対策を徹底したうえで学校が再開されました。始業式の後には各種検定の合格者が発表され、代表者には本館ホールにて表彰が行われました。日本情報処理検定協会主催日本語ワープロ検定の初段に合格した情報ビジネスコースの高瀬愛美さん(3年・清水中出身)は、「初段の問題は難しかったけれど、落ち着いて解くことができました。合格できて良かった」と話してくれました。



## 選挙管理委員会「選挙事務の勉強会」 主権者教育「全校で政党の公約調べ」



沼津市選挙管理委員会の方から本校の選挙管理委員会の生徒を対象に、選挙事務についてのレクチャーをしていただきました。本校では毎年、主権者教育の一環として校内模擬投票を実施しています。その選挙事務を正確に行えるよう、生徒たちは熱心に話に耳を傾けていました。9月28日(火)に校内模擬投票を実施します。模擬投票は実際の選挙を題材にしており、今回は「第49回衆議院選挙に向けての政策」を題材に各政党が掲げていた公約を調べる学習が行われました。9月3日(金)には校内模擬投票に向けて全校で政党調べとその発表を行いました。難しい政治の言葉に苦戦しつつも、政党公約をテーマ別に比較するなど、特色について理解を深めました。選挙権が18歳に引き下がったことにより、本校では教育活動に工夫を凝らし、全校で主権者教育に取り組んでいます。実物の投票箱を使い、投票用紙の交付など本番さながらの校内模擬投票を行う予定で、昼休みや放課後の時間に期日前投票も行われます。

## 空調設備「工事完了」

このたび空調設備の入れ替え工事が完了しました。本館は春休みにおよそ20年ぶりに、北館と南館はこの夏休みにおよそ15年ぶりに空調が入れ替わりました。また、今後は北館の外壁塗装工事および北館には学校名をLEDスポットライトで照らす文字盤が設置される予定です。



## 工芸デザインコース 「沼津ブランドガイドブック準優勝」

工芸デザインコースの3年生が、コンピュータデザインの授業で「沼津ブランドガイドブック」の表紙デザインコンテストに挑戦しました。今年度はクラスから準優勝2名、優秀賞3名という成績を残すことができました。それぞれ個性あふれる独創的なデザインを作り、センスを磨きながらコンテストに挑むことができました。



## 3年就職希望者「就職試験激励会」

就職試験に向けて激励会が開かれました。校長先生、教頭先生、3年部の各先生方から激励の言葉を頂き、生徒たちも身が引き締まる思いでいる様子を感じました。公務員試験を受験する伊倉ひなたさん(3年・御殿場中出身)は「いよいよ就職に向けた試験が始まるんだと実感しました。これまで公務員対策をしてきたので、その成果が発揮できるように頑張りたいです」と話してくれました。



卒業生デザインのロゴ





# Student News



人を応援し、人から応援してもらえる人に  
才能、発見！才能を社会に活かす志を育む

## 生徒会執行部「新役員が決定」新体制は13名で始動 生徒会長は菅谷さん(2年・清水中出身)

7月に生徒会役員選挙が行われ、生徒会長ら3名が決定しました。そのほか10名の生徒が加わり、2021年度後期および2022年度前期生徒会執行部がスタートしました。任期は2021年10月1日～2022年9月30日となります。



会長	菅谷さん	(2年・清水中出身)
副会長	松本君	(2年・門池中出身)
副会長	杉山さん	(2年・三島北中出身)
総務	増田さん	(2年・沼津第三中出身)
総務	瀧口さん	(2年・須津中出身)
広報	津川さん	(2年・門池中出身)
広報	佐藤君	(2年・吉原第一中出身)
財務	丹野さん	(2年・清水中出身)
財務	井本さん	(2年・吉原北中出身)
庶務	内藤君	(2年・沼津第二中出身)
庶務	山田君	(2年・浮島中出身)
庶務	高橋さん	(2年・須津中出身)
庶務	小泉さん	(1年・天城中出身)

### 全普通教室にもプロジェクター完備

全普通教室にもプロジェクターが設置されました。板書時間が短縮され、授業がより効率的かつ効果的に展開されています。地図や資料を大きく表示したり、パワーポイントを使った教材のほか、動画や生徒のタブレット端末の画面共有等、視覚的に内容を把握し易いと好評で、生徒のプレゼンテーションでも活躍しています。実技科目の授業でも先生の手元をリアルタイムに写し出すことができ、口頭では伝わりきれなかった実技分野やオンラインの全校集会でも活用されています。なお、プロジェクターの設置は創立100周年記念事業の1つであるICT環境の整備として、後援会から寄贈されました。

### 第1回「理事長先生特別授業」

東工大名誉教授であり本校理事長の秋鹿研一先生による特別授業がアドバンスコースの2年生を対象に行われました。第1回のテーマは「社会と学問を繋ぐ」で、例えば新聞に特集記事があったとします。それで何となく分かった気がしますが、学問はそれを体系的、客観的に教えてくれます。毎日の授業が社会でどう役立つか、一緒に考えるという内容でした。特別授業は全5回の予定で、その内容は理事長先生が生涯をかけて研究するアンモニアについても触れる予定です。



卒業生デザインのロゴ





# Student News

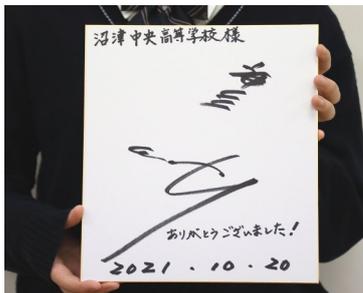


人を応援し、人から応援してもらえる人に  
才能、発見！才能を社会に活かす志を育む

## 芸術鑑賞会「夢を叶えるために～匠声優が語る実体験～」 声優・神谷明さん『シティーハンター』『名探偵コナン』



本校の芸術鑑賞会は講演、演劇、音楽を順に鑑賞しており、今年は10月20日(水)に本校アリーナにて、『シティーハンター』や『名探偵コナン』でおなじみの声優・神谷明氏による講演が行われました。演題は「夢を叶えるために～匠声優が語る実体験～」で、これまでの人生経験を踏まえて「夢を持つことはとても大事だけど、ただ夢見るだけでなく、自分で行動に移すことが大切である」ということを教わりました。また、これまで演じてこられたキャラクターのセリフを交えながらの講話で、生徒たちも楽しい時間を過ごすことが出来ました。神谷さんらが演じた名作のキャラクターの影響を受けた両親が今の名前をつけてくれたと感想を話してくれた生徒もいました。



## 球技大会 -男子サッカーは36HR、女子バレーボールは11HRが優勝！！-

10月はスポーツの秋、ということで10月15日(金)に「球技大会」が行われました。今年の種目は、「サッカー・バレー・バドミントン・卓球・ポッチャ・マリオテニス・スマブラ」で、それぞれ、出場したい種目を選んで出場しました。初めての種目に挑戦した生徒も多くいましたが、皆汗を流しながら白熱した試合を展開していました。



### 【2021球技大会の結果】

女子バレーボール:優勝11HR、準優勝37HR  
男子サッカー:優勝36HR(Aチーム)、準優勝26HR(Aチーム)  
バドミントン男子:優勝31HR坂本・吉戸ペア、準優勝31HR新井・福島ペア  
バドミントン女子:優勝37HR松下・山本ペア、準優勝27HR望月・森下ペア  
卓球男子:優勝14HR置田、準優勝16HR新井  
卓球女子:優勝32HR加藤、準優勝37HR渡邊  
ポッチャ:優勝11HRデベラ、準優勝24HR後藤  
マリオテニス:優勝33HR小林、準優勝24HR菊地  
スマブラ:優勝25HR塚崎、準優勝24HR松川



女子バレーボール



男子サッカー



バドミントン男子



バドミントン女子



卓球男子



卓球女子



ポッチャ



マリオテニス



スマブラ



卒業生デザインのロゴ





# Student News



人を応援し、人から応援してもらえる人に  
才能、発見！才能を社会に活かす志を育む

## 手芸部「TCN 部活探訪に出演！」

## 手作り衣装でファッションショー、モデルに岩本恵美加さん

手芸部がTOKAIケーブルネットワークの部活探訪に出演しました。たちばな祭でも披露した自作のドレスでファッションショーを開催し、Twitterでは「独創的な衣装」とつぶやかれるなど注目を集めました。Miss International Japan 2017ファイナリスト、Miss Universe Japan 2016 静岡大会3位などの経歴をもち、モデル、CM、リポーターとしても活躍中の岩本恵美加さんによる本気のウォーキングは圧巻でした。番組MCであるダムダムおじさん二村さんの軽快なトークと岩本さんのコンビネーションに、生徒たちも終始楽しく撮影に臨むことができました。3年生で生活文化コースに所属する手芸部前部長の大竹泉希さん(金岡中出身)は、「自分の衣装を披露するのはたちばな祭が最後だと思っていたけれど、このような機会にまたファッションショーができて良い思い出になった」と撮影の様子を話してくれました。また、2年生で医療・福祉コースに所属する手芸部部長の溝際七海さん(沼津第三中出身)は「生活文化コースと手芸部で個性豊かな衣装を製作し、来年のたちばな祭を盛り上げたい」と、来年度のたちばな祭に向けての意気込みを語ってくれました。



### 工芸デザインコース 3Dマッピング

工芸デザインコースの生徒が、コンピューターでデザインした画像を自分でデザインした陶器に投影するプロジェクションマッピングを制作しました。制作した生徒は「自分たちで作ったジャンルの違う美術作品を融合させてまた一つの作品ができたことに満足している。うれしい！」と話してくれました。



### 生活文化コース 「Eigo de Cooking!」

生活文化コースでは、英語と家庭科の融合授業「Eigo de Cooking」の授業が行われました。毎年恒例となっている教科横断型の融合授業で、今年もメインとデザート両方を、英語で書かれたレシピを見ながら調理しました。事前授業で用語や手順のパターンを学習しましたが、当日渡されたメニューは全くの初見！語彙力と想像力で調理しました。班によって解釈が異なり、出来栄が違う部分もありましたが、とてもおいしく(?)出来上がりました。



### 情報ビジネスコース stop motion

情報ビジネスコースの生徒が、ストップモーションムービーを制作しました。静止画である写真を何枚も撮ってそれを繋げ、流れのあるムービーにしました。アイデアを生かしたユニークな作品が揃い、発表の場ではお互いの作品に大きくりアクションをとりながら楽しんで鑑賞していました。



卒業生デザインのロゴ





# Student News



人を応援し、人から応援してもらえる人に  
才能、発見！才能を社会に活かす志を育む

# 祝



## 軽音楽部「2年ぶり2回目の全国切符！」 新人大会オリジナル曲部門最優秀賞(静岡県1位)

11月に軽音楽新人大会の予選が行われました。コピー曲部門のエントリーは過去最多で、30バンドを越えるエントリーの中から1年生バンド「ハルハナ」が本選進出を勝ち取りました。メンバー全員が高校に入ってから楽器を始めたバンドです。オリジナル曲部門では「Ace+爽」(2年生バンド)と、「イクラドン」(2年生バンド)が本選進出を勝ち取りました。12月にグランシップで行われた軽音楽新人大会のオリジナル曲部門において、本校のバンド「イクラドン」が最優秀賞(静岡県1位)を受賞しました。また、君山のまさん(長泉中出身)がベストベーシスト賞を受賞しました。君山さんは「賞に恥じないように練習に励みたい」と話してくれました。最優秀賞のバンドは静岡県の軽音楽部の代表として、2022年8月に開催される第46回全国高等学校総合文化祭(東京大会)に推薦され、全国の舞台での活躍が期待されます。



イクラドン



Ace+爽



ハルハナ

### 川崎君「英検準1級に合格」

3年生の川崎和宮君(情報ビジネスコース・沼津第五中出身)が、英検準1級に合格しました。幼少のころから英語に触れる機会が多く、高校の授業で文法等を強化し、満を持って受検をしました。「将来は、情報ビジネスコースで培ったスキルと英語の知識を生かしていきたい」と話していました。



### 2年生「公務員模試対策講座」

公務員を希望している2年生を対象とした、公務員模試対策講座が冬休みに行われました。今回の講座では、理科・世界史・地理・SPI(非言語分野)について、普段の授業では補いきれていない内容を学習しました。



### バドミントン部 カツヤマペア

### 「1年男子ダブルスで県大会ベスト8」

バドミントン部の勝間田君(沼津第一中出身)と山本君(清水南中出身)のカツヤマペアが12月に行われた新人戦県大会1年男子ダブルスでベスト8に入賞しました。



粘り強いプレーが持ち味のディフェンス型スタイルで、コート上ではどのペアよりも元気に声を出していました。急成長している期待のペアです！



卒業生デザインのロゴ





# 静岡県高等学校軽音楽新人大会 オリジナル曲部門 最優秀賞

# 祝



## とうきょう総文2022



オリジナル曲「僕と君のこと」で **2年ぶり2回目の全国へ!!**

▼GtVo. 上田舞琴  
(函南東中出身)

▼Ba. 君山のま  
(長泉中出身)

▼Dr. 加藤泰斗  
(清水南中出身)



曲をモノにしている。ラストの暴れっぷりが最高にカッコいい!!個人賞としてベストベーシスト賞を受賞。好きな食べ物はイクラ。イクラドンの生みの親。

楽曲、声に合った音色とフレージングでスキが無い。田中の弟子。抜群の歌唱力と忘れられなくなる声質。感情の入りが最高!! イクラドンのリーダー。好きな食べ物はイクラ。

パワフルなロックドラミング!!スネア、キック共に抜群の抜け。曲始まりのフィルやオープンリムも決まっていた。好きな食べ物はイクラ。



12月26日(日)にグランシップで行われた第6回静岡県高等学校軽音楽新人大会のオリジナル曲部門において「イクラノドン」が最優秀賞(静岡県1位)を受賞しました。また、君山のまさん(2年)がベストベーシスト賞を受賞しました。イクラノドンは静岡県代表として、2022年8月に開催される第46回全国高等学校総合文化祭(東京大会)に推薦されます。全国の舞台に向けて今後も練習に励みます。



# Student News



人を応援し、人から応援してもらえる人に  
才能、発見！才能を社会に活かす志を育む

## 工芸デザインコース 第18回「卒業作品展」が大盛況！ 頼重秀一沼津市長も来場、市長の部屋で本校を紹介

第18回工芸デザインコース「卒業作品展」が2月9日(水)から14日(月)まで沼津市民文化センター展示室にて行われました。頼重秀一沼津市長をはじめ、今年も多くの方々にご来場いただきました。誠にありがとうございました。なお、この様子は沼津朝日新聞(2月11日付)に掲載されました。工芸デザインコースでは陶芸、染色、絵画、コンピュータグラフィックスなどを学び、コンテストでの入賞など生徒たちの感性と表現力が高く評価されています。



### 就職講座「企業調べ発表」

卒業後に就職を目指す生徒は、2年生のうちから「就職講座」を受講します。就職試験に備え、礼儀や作法、マナーや身だしなみの確認に加え、面接練習、企業・業種研究なども行います。この日はいくつかのグループに分かれてそれぞれ選んだ企業について調べ、発表を行いました。人前で発表することは、面接試験の練習にもなります。発表の仕方にも工夫がみられ、どのグループも真剣に取り組んでいました。就職講座に参加する大隅竜輝君(沼津第五中出身)は「グループワークはもちろん、ディスカッションで他者の意見をまとめることの難しさを学びました。これがきっとこれからの就職活動に役立つと思います」と話してくれました。



### 生活文化コース家庭科技術検定“四冠” 1年生も先輩に続き全員合格

生活文化コースの3年生が文部科学省後援全国高等学校家庭科技術検定の三種目で一級に合格する“三冠”を達成しました。萩原結衣さん(富岡中出身)と渡邊芳香さん(山田中出身)は、三種目(和服、洋服、食物調理)に加え、保育検定も取得し四冠を達成しました。生活文化コースには“三冠”を目指し入学を希望する受験生が多く、入学後は1年次の1学期にすべてのコースを体験し、2学期からコースごとの授業が展開されます。1年生も全員が検定に合格するなど、今後が楽しみです。中山静瞳さん(金岡中出身)は「先輩方が築き上げた良き伝統を引き継ぎながら時代に合った思考を身に付け、家庭科の技術を学びたい」と話してくれました。



全員合格に喜ぶ1年生

Nimazu CHUO 100th Anniversary

卒業生デザインのロゴ

軽音楽部「2年ぶり2回目の全国切符！」  
新人大会オリジナル曲部門最優秀賞(静岡県1位)

祝 どうきょう総文2022

部活動のSNSはこちら▲



# Student News



人を応援し、人から応援してもらえる人に  
才能、発見！才能を社会に活かす志を育む

## 祝「卒業」私学協会長賞には岩瀬さんら5名

3月1日に第74回(通算98回)卒業証書授与式が行われました。沼津中央高校で過ごした日々が、これからの糧となることを願っています。3年生のみなさん、大きく羽ばたいてください。なお、私学協会長賞には各コースから学業をはじめ、諸活動において他の模範となった生徒たちがコースを代表して表彰されました。表彰者の一覧は下記の通りです。おめでとうございます。高校生活での経験を今後一生かして活躍されることを期待しています。



- アドバンスコース** 渡辺蘭さん(金岡中出身)
- 医療・福祉コース** 伊倉ひなたさん(御殿場中出身)
- 工芸デザインコース** 岩瀬夏穂さん(上野中出身)
- 情報ビジネスコース** 松永蓮君(御殿場南中出身)
- 生活文化コース** 渡邊芳香さん(山田中出身)

### 生活文化コース

### 静岡新聞・沼津朝日新聞掲載

生活文化コースの3年生2名が家庭科技術検定で四冠を、29名が三冠を達成しました。この様子が静岡新聞(2月27日付)に掲載され、記事では「たくさん練習をしたので達成感がある」と、生徒たちの喜びの声が紹介されました。



### 3年生を送る会

2月28日(月)に3年生を送る会が行われました。在校生は生徒会執行部のみと小規模ではありましたが、3年部の先生方や各部の代表からのメッセージ動画などで3年生の門出を祝福しました。最後には各クラスの代表から担任の先生へ手紙と花束が贈られました。



## 協賛は50社以上 吹奏楽部が第3回定期演奏会を開催 部長の田造さん(2年・岩松中出身)、3年生と最高の思い出ができた

吹奏楽部が2月20日(日)に第3回定期演奏会を開催し、300名の方にご来場いただきました。ダンス部とインターアクト部も一緒になって会場を盛り上げました。協賛として50社以上のご協力を得て、多くの方々に支えられながらこの演奏会を開催できました。久しぶりの有観客で生徒たちも緊張感したと思いますが、非常に良い演奏をすることができました。この演奏会で3年生は引退となりましたが、最後まで続けて良かったという声が多かったです。部長の田造瑠奈さん(2年・岩松中出身)は「コロナ禍で活動の制限があったり、開催当日まで本当に開催できるのか不安でしたが、無事開催することができ関係者の皆様にはとても感謝しています。先輩方との演奏はこれが最後でしたが、最高の思い出を作ることができました」と話してくれました。今後も吹奏楽部の公式Twitterで情報を発信していきますので、そちらもご覧ください。



Nimazu CHUO Anniversary

卒業生デザインのロゴ

軽音楽部「2年ぶり2回目の全国切符！」  
新人大会オリジナル曲部門最優秀賞(静岡県1位)

祝 どうきょう総文2022

部活動のSNSはこちら▲



# Student News



人を応援し、人から応援してもらえる人に  
才能、発見！才能を社会に活かす志を育む

## 東京工業大学名誉教授であり本校理事長の 秋鹿研一先生による特別授業(全5回)

東工大名誉教授であり本校理事長の秋鹿研一先生による特別授業がアドバンスコースの2年生を対象に行われました。特別授業は全5回行われ、その内容は理事長先生が生涯をかけて研究するアンモニアについても触れられました。理事長先生はアンモニア合成を通して人類を支える研究者であり、最近では国の科学技術プロジェクトのまとめ役でSDGs(持続可能な開発目標)の達成に向けた再生可能エネルギー水素を用いた新しいアンモニア合成システムの研究開発を行っており、秋鹿先生はその研究にあたる全国の研究者たちの司令塔として活躍されています。

### 第1回「社会と学問を繋ぐ」

第1回のテーマは「社会と学問を繋ぐ」で、例えば新聞に特集記事があったとします。それで何となく分かった気がしますが、学問はそれを体系的、客観的に教えてくれます。毎日の授業が社会でどう役立つか、一緒に考えるという内容でした。



### 第2回「科学技術と社会」

第2回のテーマは「科学技術と社会」で、高度な社会は科学技術が支えています。便利で豊かな社会、それをすべての人が享受できる社会を作り続けようとする政治経済は努力を続け、その重要な役割を担っている1つが科学技術の理解と発展であるという内容でした。



### 第3回「地球が危ない」

第3回のテーマは「社会と学問を繋ぐ」で、「温暖化」とは何か？私たちがどうすれば良いのか？未来社会への展望は？温暖化よりさらに深刻な「窒素循環危機」を知る人は少ない…という内容でした。



### 第4回「アンモニアは地球を救うか？」

第4回のテーマは「アンモニアは地球を救うか？」で、理事長が生涯を賭けて取り組む課題を国が政策へ加えた。アンモニアがCO2を出さずに燃える？しかし、作るときにCO2を出さないか？アンモニア燃料の特徴やブルーアンモニアとグリーンアンモニアの違い、これまでアンモニアが燃料として使われなかった理由など、アンモニア合成反応に加え触媒や水電解の化学にも触れながら化学産業における重要技術の理論を教わることができました。南アフリカを拠点に、最も安いグリーン電力でアンモニアを造り、世界を救えるか。



### 第5回「地球が平和になるために」

第5回(最終回)のテーマは「世界が平和になるために」で、簡単なことではないが、自分が世界で一人の貴重な存在であることを自覚し、自分が強くなる方法を考えようという内容でした。対話重視の講義で、理事長先生が生徒たちからの質問に対して答えていました。鈴木陸君(伊東南中出身)は「名誉教授の講義はとても貴重な経験でした。この経験を生かして成長したい」と話してくれました。



卒業生デザインのロゴ

